

平成 26 年 11 月 7 日

各 位

株 式 会 社 北 都 銀 行

「地域ヘルスケア産業支援ファンド」への出資について

株式会社 北都銀行(頭取 斉藤 永吉)では、株式会社地域経済活性化支援機構(REVIC)のファンド運営子会社である REVIC キャピタル株式会社と株式会社 AGS コンサルティングが共同で運営する「地域ヘルスケア産業支援ファンド(名称:地域ヘルスケア産業支援ファンド投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」)へ出資することを決定しましたので、お知らせします。

記

1. 出資決定の背景・目的について

高齢化社会の進展に伴い、地域包括ケアシステムの確立、民間サービスを含めた健康寿命延伸産業の拡大等、ヘルスケア産業全体の枠組みが大きく転換してきており、医療機関・介護事業者はもとより、ヘルスケア周辺事業者、異業種事業者が一体となって成長を果たしていく必要性が全国的に高まっている状況にあります。

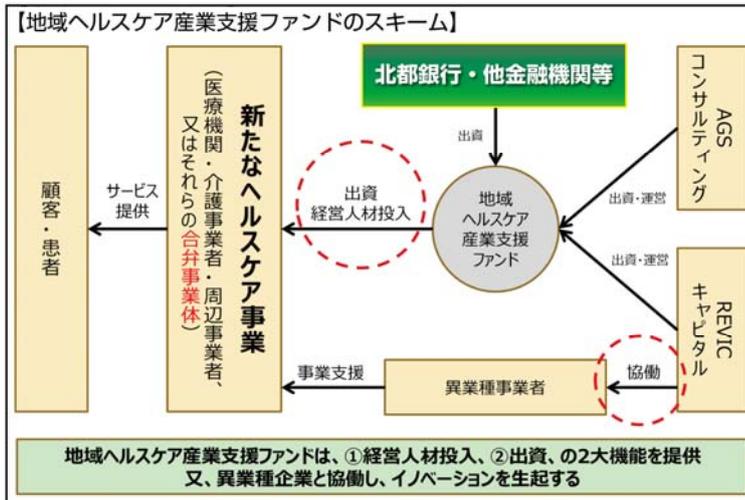
本ファンドは、医療・介護事業およびヘルスケア産業全般を投資対象としており、県内経済活性化、雇用創出に貢献するものと認識し、出資決定いたしました。

弊行では、平成 25 年 2 月にヘルスケア関連業界や行政、NPO 法人等との連携によるヘルスケアビジネスへの主体的な取り組みにより、ニーズが多様な関連産業への支援を目的に「シニアマーケット研究会(以下、研究会)」を設立しております。

本ファンドへの出資を契機とし、シニアマーケット研究会との連携による、県内ヘルスケア産業の発展と成長に向けた取り組みを展開してまいります。

2. 本ファンドの概要

名称	地域ヘルスケア産業支援ファンド投資事業有限責任組合
設立日	平成 26 年 9 月 1 日
ファンド総額	100 億円 (ファンド設立時:23.5 億円)
弊行出資予定額	3 億円
事業運営者	REVIC キャピタル(株)、(株)AGS コンサルティング



活用

- シニアマーケット研究会
- ・ファンドからの出資
 - ・ファンド他事業モデルの情報共有
 - ・事業運営者からの人材ノウハウ投入
 - ・異業種会員交流

以上